



小学校を卒業する前に「大学」に入学しよう!

平成26年1月18日に市民文化会館で開催した“高山エネルギー大作戦フォーラム”で幕を開けた「高山エネルギー大作戦」。これは市民のみなさんが自然エネルギーに興味を持っていただき、「自然エネルギー利用日本一の高山市」を目指していくために始まりました。平成27年度は「高山エネルギー大作戦通信」として、シリーズでみなさんに情報をお届けしています。

エネルギーをとおして子どもといっしょに考える、 平和のこと、お金のこと、社会のこと。

高山の目標は自然エネルギー利用日本一のまちになることです。それは、高山にある自然資源を生かして自立できるまちになることです。すなわちそれは、地に足がついた、ひとのいのちにねざした、みんなが支え合うくらしを実現することです。それが実現できてこそ、今の子どもたちは将来にわたって高山で生きつづけたいと思うでしょう。高山エネルギー大作戦の主役は子どもです。そして、子どもの視点に立って物事が考えられる大人です。この春、わたしたちの大作戦は「子ども大学※」を開講します。高山エネルギーとともにある平和のこと、お金のこと、いのちのことについて、専門の大学教授たちが講義をします。小学校高学年を対象に、教授たちは一生懸命わかりやすく話をします。教授たちは子どもに理解できるよう話す内容をくふうするので、大人にも大いに興味しんしんの授業になるでしょう。地域の未来を担う子どもたちの目線から、わたしたち高山のエネルギーとくらしの未来を根本から見つめ直してみませんか。

※小学校高学年を相手に一線の大学教授が白熱講義をする“Children's university”。ドイツでは地域の文化として定着し、日本でも川越市等で大きな成果を収めています。

大人の方も大歓迎

子ども大学 たかやま

3月5日(土)・6日(日)

飛騨・世界生活文化センター「飛騨芸術堂」で開講予定

対象 小学校4、5、6年生

★“卒業証書”はもらえませんが、大人の方も聴講ください。

テーマは「エネルギー」「お金」「平和」「社会」の予定。

★前回のこの通信欄でお伝えした「地域通貨」も講義の一つに!

北海道大学の西部 忠 教授(経済学)による特別授業「お金って何だろう?」です。

大人の方のみなさんも聞き逃せません。

★2月上旬に市内小学校で4,5,6年生のみなさんに「入学案内」を配布します。

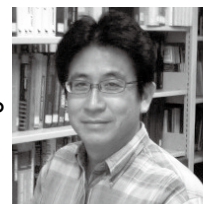
講義内容やカリキュラムについて詳しくお知らせします。

★講師は他に、新潟国際情報大学の佐々木 寛 教授(政治学)、

首都大学東京の宮台真司教授(社会学)



地域通貨「enepo」



西部 忠 教授

問合先 環境政策推進課 ☎35-3533

高山エネルギー大作戦公式サイト takayamaenergy.net

高山エネルギー大作戦

検索